

スーパーコンピュータの
産業利用を促進しています！



FOCUS
FOUNDATION FOR COMPUTATIONAL SCIENCE



スーパーコンピュータの産業利用を促進しています

公益財団法人 計算科学振興財団

Foundation for Computational Science (FOCUS)

計算科学振興財団は、理化学研究所の「京」をはじめとするスーパーコンピュータの産業利用の促進を図るため、産学官の連携協力により設立されました。

関西には、「京」だけでなく、大型放射光施設の「SPring-8」やX線自由電子レーザーの「SACLA」等、世界に誇る科学技術施設が集積しています。国内外の企業や大学・研究機関が「京」をはじめとした施設を活用することによって、経済、社会に大きく貢献するようなイノベーションを創出することに、大きな期待が寄せられています。

当財団は、2011年4月に活動拠点を「京」の隣接地に開設しました。ここには、産業界向けのFOCUSスパコンと共に、「京」を直接利用できる施設等に加え、利用者の支援体制も整備し、スーパーコンピュータの産業利用促進に不可欠な設備、機能が充実しています。2018年度には、FOCUSスパコンの利用法人が累計300法人を超えました。また「京」で採択された産業利用課題の内、6割の課題でFOCUSスパコンの利用実績があり、産業界におけるスパコンの高度利用も着実に進んでいます。

現在、2021年頃の稼働開始を目標とした「京」の後継機「富岳」(ポスト「京」)の開発が進んでいます。スパコンへの期待が一層高まる中、当財団は、「富岳」をはじめとするスーパーコンピュータの産業利用の推進にこれまで以上に取り組んでまいります。

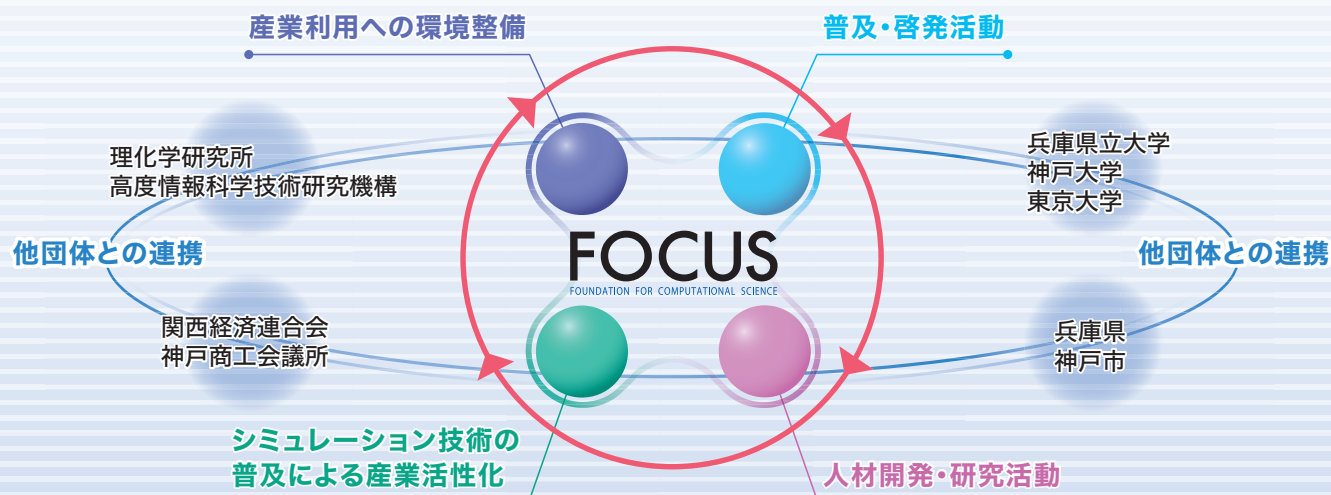
公益財団法人計算科学振興財団 理事長 秋山 喜久



財団活動の4本柱

事業目的

スーパーコンピュータの活用による研究開発及びスーパーコンピュータの産業利用の推進並びに普及啓発を行うことにより、「京」を中核とする計算科学の研究教育拠点を形成するとともに、計算科学分野の振興と産業経済の発展に寄与します。



産業利用への環境整備

● 産業界の意見集約と提言

「京」を中核に、国内の主要なスパコンをネットワークで結ぶHPCI^(※1)の運用が進む中、当財団は、産業界コミュニティの代表機関としてHPCIコンソーシアムに参画しています。

計算科学振興財団(FOCUS)賛助会員交流会などを通じて把握した企業の意見を集約・提言するなど、HPCIシステムが産業界にとって利用しやすい仕組み・システムとなるような活動を行っています。

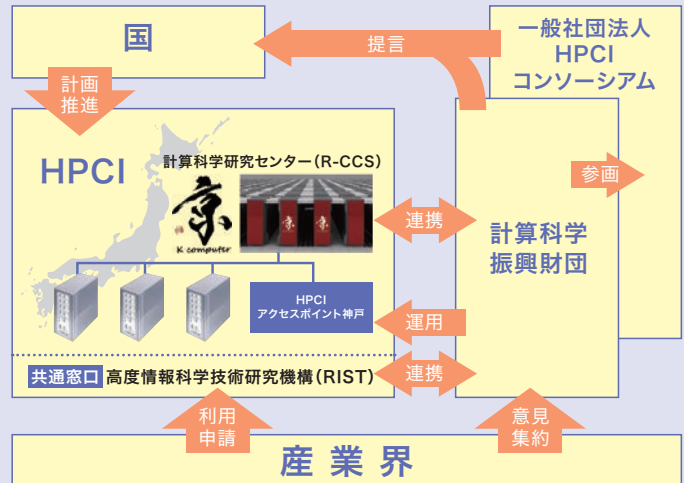
(※1)HPCI:革新的ハイパフォーマンス・コンピューティング・インフラ

産業界のニーズに対応した「京」の利用形態

- ◆ 「京」の利用可能な計算資源の15%程度を、産業利用分として割り当て
- ◆ トライアル・ユースをはじめ、実証利用(成果公開、無償)、および個別利用(成果非公開、有償)の3種類の利用方法
- ◆ 中規模並列での利用(200ノード以上)や、知的財産権の取得を行う課題の公開延期

● 産業利用の拠点「HPCIアクセスポイント神戸」の運用

センター内に、「京」を中核とするHPCIの産業利用の拠点「HPCIアクセスポイント神戸」を設置し、大規模データの入出力支援や高並列計算支援などの利用支援を行うことで、HPCIの産業利用を図っています。



写真提供: 国立研究開発法人理化学研究所 計算科学研究センター



シミュレーション技術の普及による産業活性化

● 技術高度化コンサルテーション

シミュレーションに関する企業ニーズを把握し、それぞれの企業に応じた適切な技術支援を大学・研究機関・ベンダー等と連携して実施しています。また、計算科学の世界に関わってきた専門家がコンサルテーションを行います。

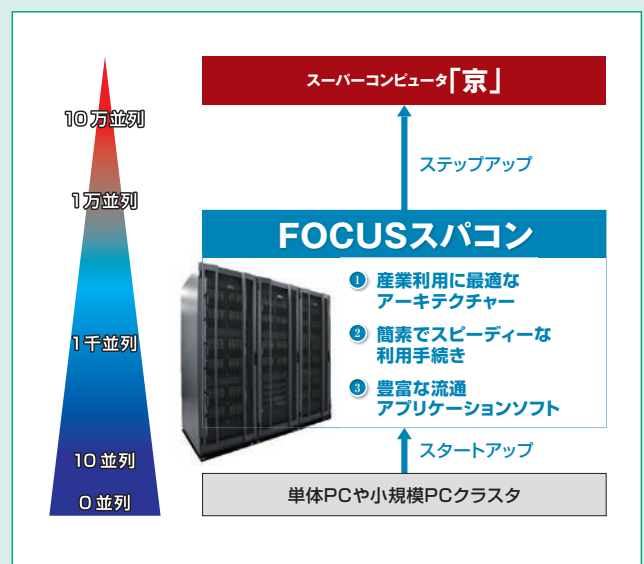
- ◆ シミュレーション技術の高度化に関する指導・提言
- ◆ 大学、研究機関、ハードベンダー、ソフトベンダーの紹介
- ◆ 産学連携研究のコーディネート
- ◆ 産業用スパコン利用相談センター



● 「京」へのステップアップと産業界スパコン利用のすそ野拡大

産業利用向けのエントリーマシンであるFOCUSスパコンを活用し、企業向けの技術高度化支援を実施しています。

- ◆ HPCスタートアップ
- ◆ HPCステップアップ
- ◆ HPCを活用した新産業の振興
- ◆ 産学連携研究の推進
- ◆ 国産アプリケーションソフトのインキュベーション
- ◆ 公的アプリケーションソフトの利活用



普及・啓発活動

セミナー等の開催

研究者・技術者を対象としたシミュレーション技術の向上を図るための各種セミナー、そして、企業の若手技術者や将来の技術者(理系学生・高専生など)を対象にシミュレーションの初歩的な内容を習得するセミナー・見学会を開催しています。



展示会への出展

財団の活動や高度計算科学研究支援センターの様々な施設の紹介を行い、産業界のスーパーコンピュータ利用の開拓・増加を図るため、展示会・ユーザ会等へ出展を行っています。



利用事例集の作成

産業界におけるスーパーコンピュータ・シミュレーションの利用事例を分かりやすく解説した事例集を作成し配布しています。

掲載事例のPDFファイルは、ホームページよりダウンロードできます。

広がる深まる進化する！
ゆたかな未来へのスパコン活用
(第9号)

2019年4月
発行



<https://www.j-focus.or.jp/project/spread.html>

展示コーナーの設置

スーパーコンピュータやシミュレーションの歴史や利用事例をわかりやすく紹介しています。情報処理学会の「分散コンピュータ博物館」に認定され、どなたでも自由に見学することができます。



人材開発・研究活動

実践的な企業技術者の育成

FOCUSスパコンの基本操作や応用ソフトウェアの利用、また企業等での活用が広がりつつあるAI/機械学習、ビッグデータ解析など、実践的な技術習得のための講習会を開催しています。

他機関と連携した講習会も多数開催しています。また以下のコースの他、データサイエンス関連など、随時、新規コースも企画してゆきます。

- ◆ FOCUSスパコン利用講習会
- ◆ FOCUSスパコン利用のためのLinux初級講習会
- ◆ FOCUSスパコン向け並列化講習会
- ◆ FOCUSスパコンでのEnSight活用講習会
- ◆ 可視化ソフトウェアParaView利用講習会

※一部コースは、東京、名古屋でも開催します。
その他の企画や各コースの詳細は、ホームページをご覧ください。

- ◇ 神戸シミュレーションスクール
- ◇ 神戸シミュレーションステップアップセミナー
(以上は神戸市との共催)

研究活動

スーパーコンピュータの産業界における有効利用を目的として、新しい利用方法や運用方法を研究し、研究成果について学会等において発表しています。

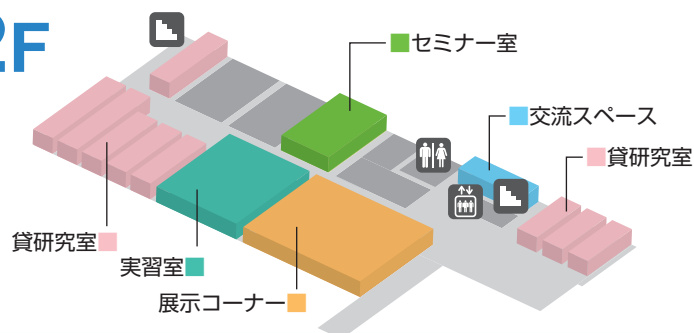
- ◆ FOCUSスパコンでのGaussian利用講習会
- ◆ LAMMPS講習会(基礎/応用)
- ◆ OpenMX & Quantum ESPRESSO 利用講習会
- ◆ AI/機械学習/ビッグデータ解析セミナー
- ◆ Python講習会初級編
- ◆ Pythonによる機械学習入門講習会



高度計算科学研究支援センター〔施設・設備紹介〕

充実した利用・研究環境を提供します

2F



▼セミナー室

アプリケーションソフト紹介セミナー、講演会の開催、懇親会等に利用可能。

- 定員36名(59㎡)
- 音響・映像設備有り



◀実習室

FOCUSスパコン利用講習会、アプリケーションソフト利用講習会など様々な用途に利用可能。

【設備等】

- FOCUSスパコンの利用端末等
- 受講者用PC20台・講師用PC1台
 - ワークステーション 1台

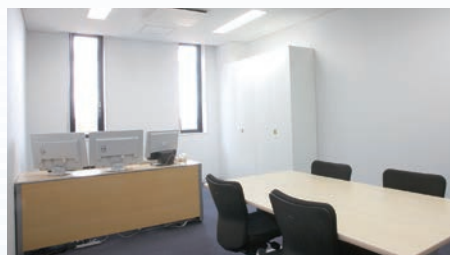


◀貸研究室

FOCUSスパコンシステムへの直結回線を整備。高セキュリティの個室が全9部屋

【設備等】

- FOCUSスパコンの利用端末等
- FOCUSスパコンシステムへの直結回線
 - 机・椅子・書庫 等



▲展示コーナー

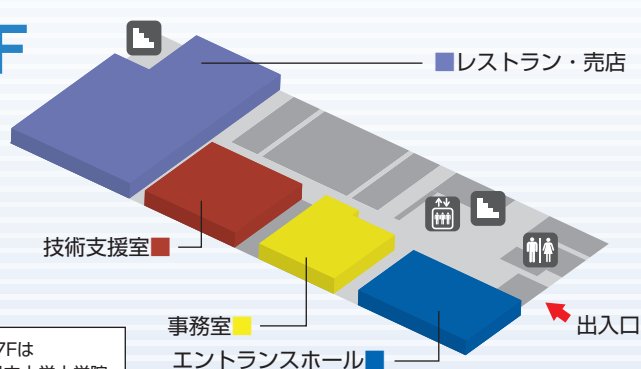
スーパーコンピュータの歴史や、利用目的などに関する情報発信コーナー。パネルや映像・実機などを展示し、一般の方も自由に見学可能。



▲FOCUS賛助会員企業PRコーナー

FOCUS賛助会員の企業PRコーナーとして、パンフレット等を設置。

1F



3F～7Fは
兵庫県立大学大学院



エントランスホール▶

待ち合わせや簡易な打ち合わせの場所を提供。

◀▲レストラン・売店

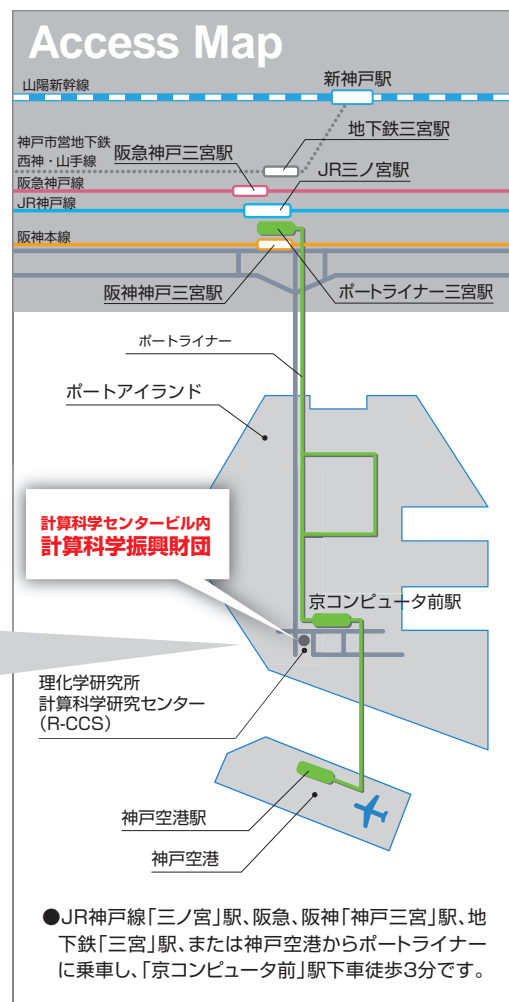
お食事のほか、セミナー後の懇親会等にも利用可能。(113席)ただし貸切利用は不可。

営業時間 9:00～20:00





※「京」の後継機「富岳」は「京」との置き換えとなり、2021年頃の稼働開始を予定しています。



FOCUS

FOUNDATION FOR COMPUTATIONAL SCIENCE

公益財団法人 計算科学振興財団

〒650-0047 兵庫県神戸市中央区港島南町 7-1-28 計算科学センタービル 1 階

TEL : 078-599-5020 FAX : 078-303-5611

URL : <https://www.j-focus.or.jp/>

E-mail : info@j-focus.or.jp



計算科学振興財団 (FOCUS) 賛助会員制度のご案内

当財団の事業目的に賛同し、その事業活動を支援するとともに、計算科学の振興と産業経済の発展に寄与していただく法人を賛助会員として募集しています。

<https://www.j-focus.or.jp/about/promotion.html>

年会費：1口 100,000円以上 ※会員は、FOCUSスパコン利用料金の割引などの各種会員特典が受けられます。

